

- ・咽頭結膜熱（プール熱）は**警報レベル**が続いており、北区の定点当たり報告数は9.00と前週（5.86）から大きく増加しています。
- ・インフルエンザは都の定点当たり報告数が11.46と**注意報レベル**が続いています。

全数報告対象疾患

対象週（2023/11/6～11/12）の報告はありません。

定点把握対象疾患

定点医療機関当たり患者報告数 ◆ 2023 北区
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数) — 2023 東京都

新型コロナウイルス感染症

※令和5年5月8日より定点把握対象疾患に移行しました。

	前週 10/30～11/5	【最新】 11/6～11/12	傾向
北区	1.82	1.64	↓
東京都	1.46	1.20	↓



Topics

11月16日～12月15日は東京都エイズ予防月間 ～HIV/エイズに関するQ&A～

東京都エイズ予防月間では、広く都民に対して啓発キャンペーンを実施しています。HIV/エイズの理解を深めましょう。

【そもそもHIV感染とエイズ（AIDS）は何が違うの？】

HIVとは、「ヒト免疫不全ウイルス」のことで、HIV感染は「ヒト免疫不全ウイルスに感染している状態」を言います。エイズ（AIDS）とは、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）によって、体の免疫力が低下し、普段なら病気を起こさないような病原体（弱いカビ・細菌・ウイルス）による日和見（ひよりみ）感染症など様々な合併症が現れた状態を言います。

【HIVに感染していたらどうすれば良いですか？】

HIV感染症とエイズ（AIDS）の治療は急速に進歩しています。治療を続けながら、感染する前とほぼ同じように生活することができます。HIVに感染していたからといって、生活や周囲の人たちとの関わりを急激に変えなくても大丈夫です。誰にどのように伝えるかは、相談機関に相談しながらゆっくりと決めていくことが大切です。

【集団生活では感染しないの？】

HIV感染でもっとも多い感染経路は、性行為による感染です。その他に血液感染や胎盤・産道・母乳を介して感染することがありますが、**集団生活など日常の接触では感染しません。**

【HIV陽性者に対して、できることは何ですか？】

HIV陽性者は、決して特別な存在ではありません。しかし、差別・偏見がまだに存在しており、HIV陽性者が生活していくうえで、大きな障害になっています。本人からの申し出がない限り、特別な対応は必要ありませんが、他の病気と同様に、プライバシーを守ることや定期通院等へ理解を示すことが、HIV陽性者への大きな支援になります。

●HIV/エイズに関して気になることがあれば、相談や検査、医療機関を受診しましょう。

<相談先> ○東京都HIV/エイズ電話相談窓口：03-3227-3335 平日 12:00～21:00 土日祝 14:00～17:00（年末年始除く）
○北区保健所：03-3919-3102またはHIV・梅毒専用電話番号070-2619-1533 平日 9:00～17:00

定点把握対象疾患

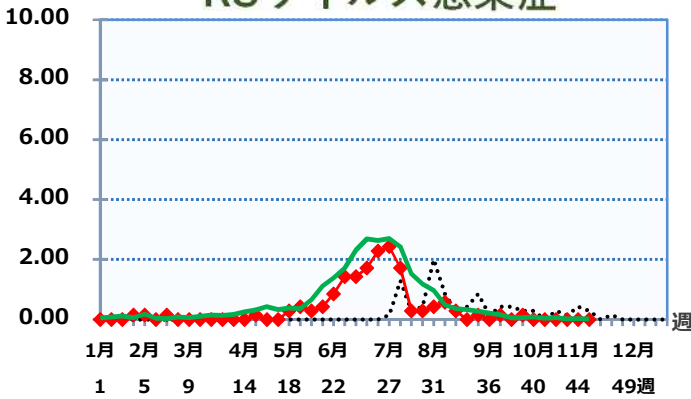
定点医療機関当たり患者報告数
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2022 北区
 ◆ 2023 北区
 — 2023 東京都

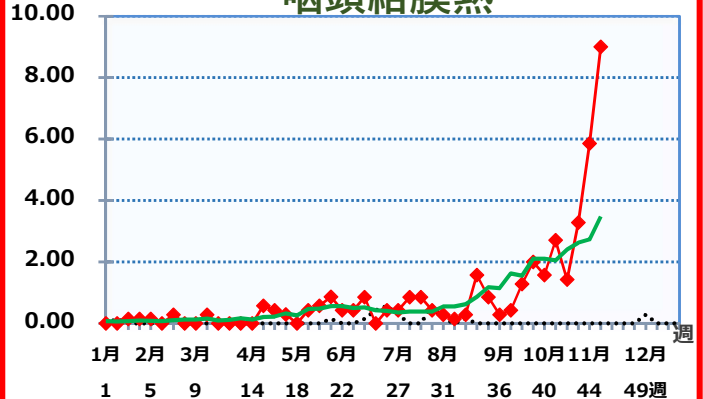
警報

警報レベルが続いており、注意が必要です。
北区の定点当たり報告数は、前週から大きく増加しています。

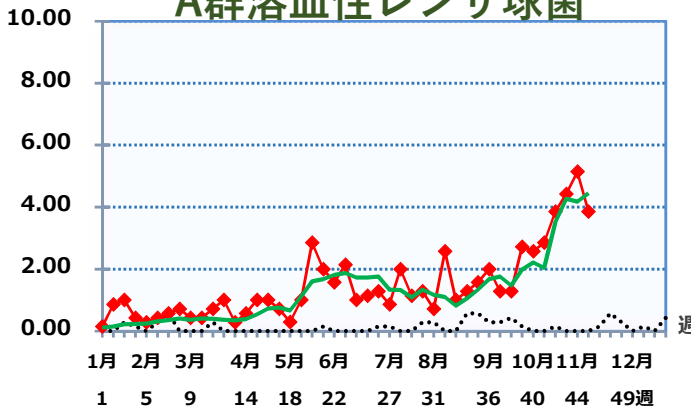
RSウイルス感染症



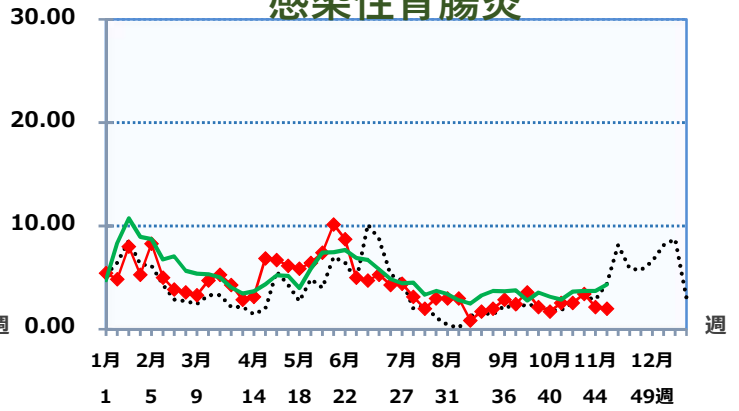
咽頭結膜熱



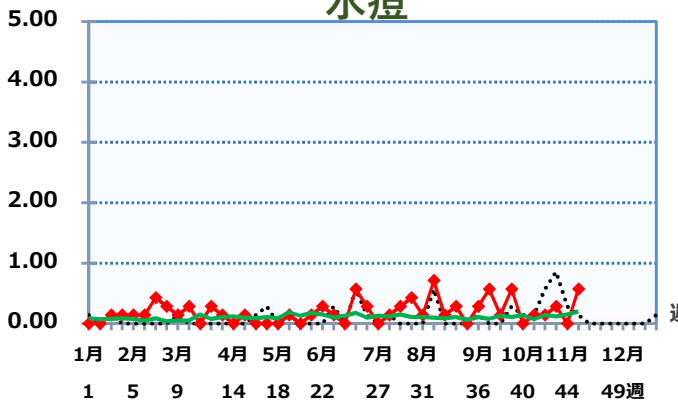
A群溶血性レンサ球菌



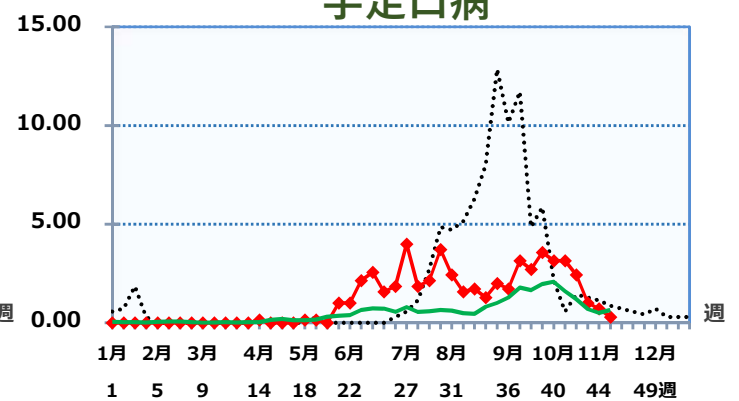
感染性胃腸炎



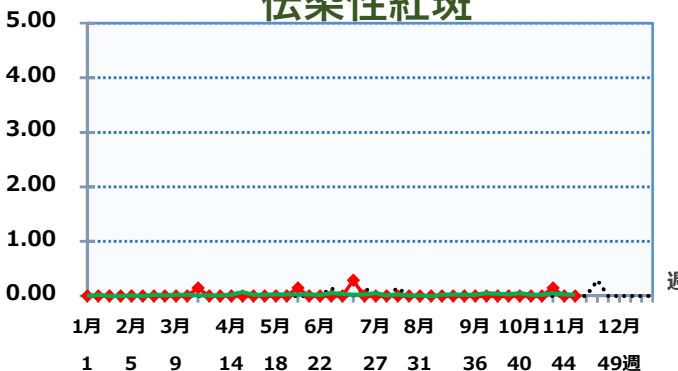
水痘



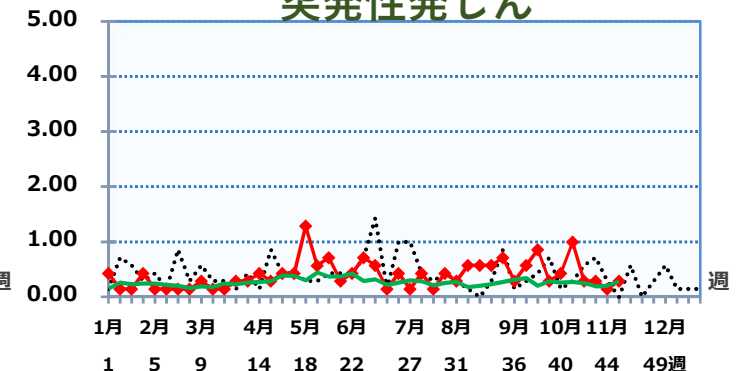
手足口病



伝染性紅斑



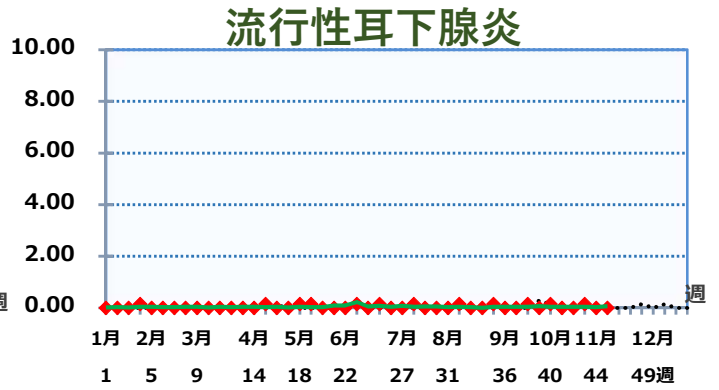
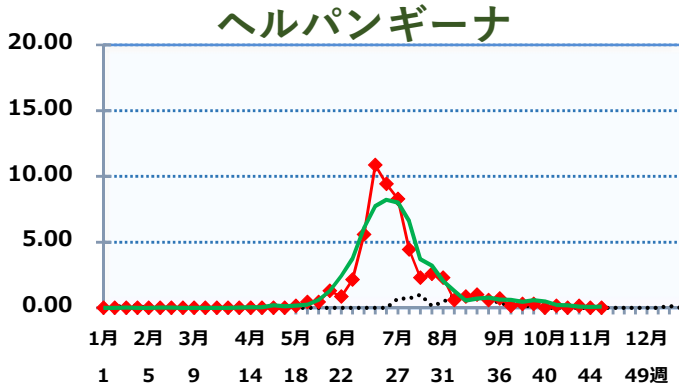
突発性発しん



定点把握対象疾患

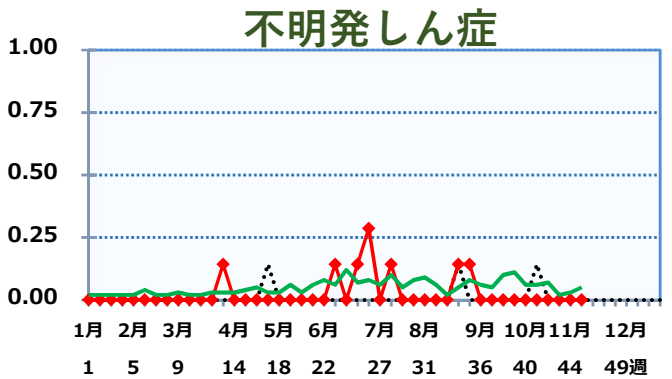
定点医療機関当たり患者報告数
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2022 北区
◆ 2023 北区
— 2023 東京都



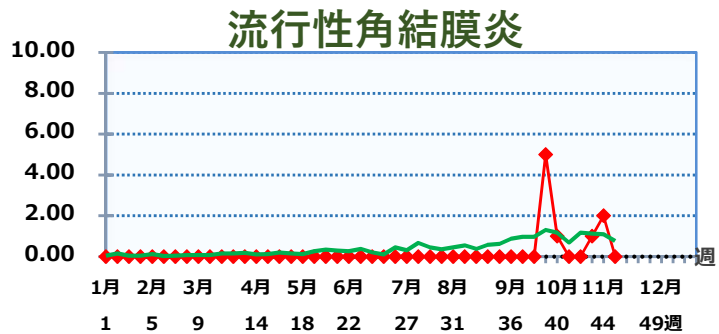
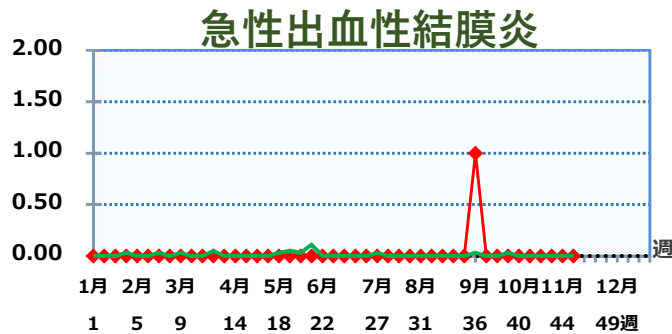
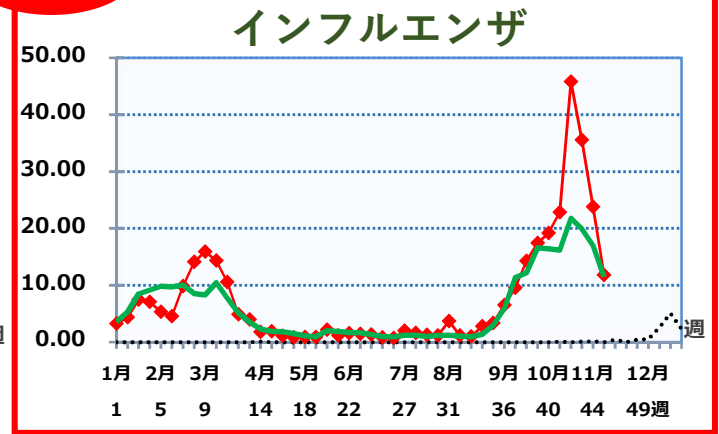
川崎病

北区 : 定点医療機関当たり患者報告数 : 0.00
 東京都 : 定点医療機関当たり患者報告数 : 0.03



注意

注意報レベルが続いており、注意が必要です。



性感染症 (2023年10月分まで) ※梅毒は「全数報告対象疾患」に掲載しています。

2023年11月分は2023年第49週号にて掲載予定です。

